

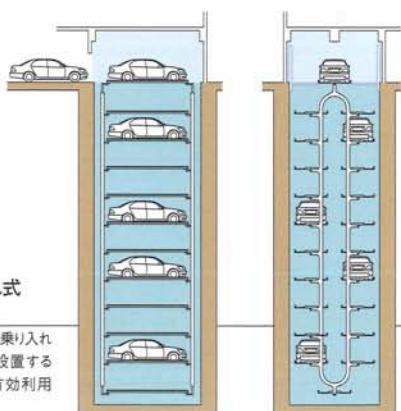
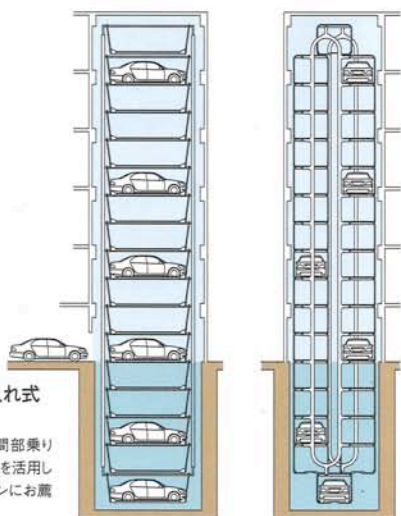
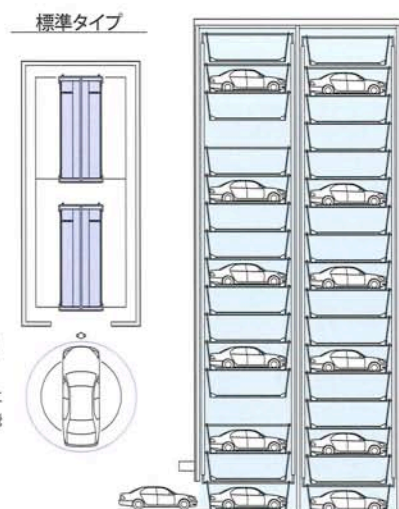
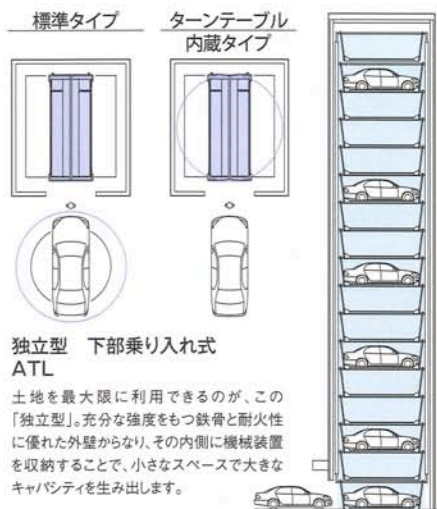


主な特長

- コンパクトな装置設計
- 優れた円滑性
- 長年の実績と技術力を継承
- 豊富なバリエーション

AT PARK 垂直循環方式駐車装置

High capacity vertical circulation parking

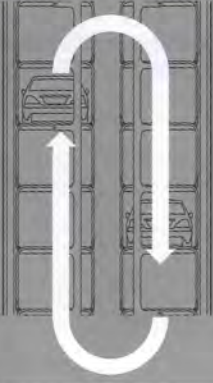


Other variation

- ビル組込型 下部乗り入れ式
ABL
- ビル塔内自立 下部乗り入れ式
ASL
- 独立型 上部乗り入れ式
ATT (内蔵式ターンテーブルタイプ)



垂直循環方式



狭い敷地にも最大の利用効率を実現。

コンパクトな装置設計と高い処理能力で
数多くの支持を獲得してきたロングセラー。

クルマ2台分の
間口スペースで導入可能

駆動装置を中心にエンドレスチェーンで連結されたパレットを循環させる方式で、駐車装置の中では、最も省スペースを実現できる構造です。クルマ約2台分の間口スペースがあれば導入可能。この土地利用効率の高さは、地価が高騰した地域や過密するエリアには特に効果的です。最小の敷地面積に最大限のスペースを実現。限られたスペースの有効活用に最適なAT/パークです。

連続入出庫が集中する施設に
最適な処理能力

スピーディな連続入庫を目指した設計により、円滑な入出庫を実現。操作開始後、1台ずつ循環させながら、直近の空きパレットを出入口階に着床するという仕組みです。連続した入出庫が集中する遊技施設や商業施設、病院、あるいは時間貸し駐車場経営において、この処理能力が優れた効果を発揮します。

積み重ねてきた実績が物語る
安心と信頼のシステム

1964(昭和39)年、およそ半世紀も前に第1号機を完成させて以来、都市の過密化、そしてモータリゼーションの発展とともに数多くの実績を積み重ねてきました。そのシンプルな構造により、機械の故障が少ないという特長ももたらす安心。それが、今日まで多くの支持をいただいていた信頼へとつながっています。

時代のニーズに応える
豊富なバリエーション

立地や設置条件に合わせた豊富なバリエーションで、さまざまなニーズにお応えしています。前進出庫を可能とした内蔵式ターンテーブルタイプやハイルーフ設定とした全ハイルーフ車仕様。循環速度毎分20mの高速タイプ、切替スイッチで循環速度を抑えた夜間低速タイプなど、きめ細かな仕様で、生活や都市環境に優しい製品として、時代のニーズにも応えてきました。

